

114  
A 2873  
1



大正十一年  
大隈侯  
贈月

謹言任候我埼玉縣ノ實況ヲ  
東北ノ地方ハ利根荒川二川ニ接シ  
田園ニ富ニ通船ノ便アリ加之國道諸街ニ連  
達シ諸物ノ運搬自由ヲ成ス幸福ノ地ト云ハル  
ヲ得ニマ且ニ及ミテ西徹ノ地方タル秩父一  
郡ハ山間ニ獨立シ巨大ノ産物アリト雖モ運  
搬ノ不便ナルヲ以テ得ル所ノ利甚賈ヲ償フニ足  
ラサルモナリ是ニ亞ケル高麗入間比企男  
衾ノ四郡物産ハ日ニ盛大ニ至ルト虫モ田圃ニ  
乏シク加フルニ舟船ノ通スル所ナク道路ハ

山田ニシテ車馬大ニ苦ニ運搬便ヲ得ス從テ諸  
色ノ高價ナル舉テ箕フヘカラス其一ヲ云ハ米穀  
是ナリ東京ト比較スル時ハ目下一圓ニ付一升五合  
ヨリ二升或ハ三升ノ高價ニ至リ百般之ニ準ス  
前ニモ陳述セル如ク巨大ノ物產生スルト雖モ  
運輸ノ不便ヨリ諸色ノ高價ヲ致シ之カ為ニ  
損益相償ハス且市山梨縣下ノ如キハ関東屈指  
山國ナリト魚モ生産スル生糸織物亦實ニ巨大ニ  
シテ益運搬ニ苦ニ既ニ該國舉テ一線路ヲ  
開キ神奈川縣西多摩郡ヨリ入向郡中ヲ經テ

東京一通セシテ、照會モアリ、到ヒ右五郡ノ  
如キハ東京横濱ホ一山着スル生糸製茶及絹  
綿織物ニ至リテモ運搬ノ不便ナル其費用ハ殆ト  
奥羽ノ遠國ヨリ輸出スルモノト同位ニ居ルヘシ將々  
電信分局設置ノ地方ハ何レモ十里外テシテ  
東京ヲ發スルヤ三日ヲ經過セザレハ到着セズ  
輦轂ノ下トモ云ヘキ武藏地方ニアリテ其便  
利數百里外ノ地方ニ違劣セリハ何ノ不幸ナルヤ  
實ニ惘然ト云ハサルヲ得サルナリ夫レカ為メニ  
有名ノ物産タル生糸製茶織物ニ至リテモ

常ニ遠國好高等ニ欺カレ万般不都合ヲ生ス  
ハ如何ニモ遺憾ノ極ニ付頭腦ヲ悩マシ苦慮  
際新聞紙上ヲ閱スルニ品川宿ヨリ上州高崎驛ニ  
汽車御新築ヲ多ク掲載アリ是特ニ上野地方  
ノ幸福ノミナラス全國ノ大鴻益ヲ興起スヘキ御  
盛舉ト實ニ感戴ニ勝ラス乍去其線路ニ因テ  
亦不幸ノ憾ヲ致サンテ恐レ該線路ノ地ヲ街ニ  
聞クニ或ハ内藤新右衛門西裏ヨリ川越町西裏ヲ以  
テ線路ニ定ラルト云一其確實ヲ得ス是蓋シ  
臆度ヨリ出ルモノト魚モ 到應何レニカ歸着セスニ

ハアルヘカラス之ニ依テ屢熟考スルニ汽車線路  
タル容易ノ就業ニアラス今巧夫費用ヲ省キ是  
ヲ成切セントスルニハ里程ノ直ヲ得ルト池沼ノ埋立ヲ  
除クナリ就テ既築スル品川宿ヨリ高崎驛ニ直  
線ノ近キ夏五里餘ニ及フヘシ加ルニ山梨縣下  
ミナラヌ神奈川縣ニ及ヒ山間孤立ノ秩父郡  
中ヲ始メ高麗入向比合男衾ノ諸郡ヲシテ  
天下平均ノ利ヲ得セシメ之カ爲メ從來埋  
没セル數百ノ物産強開進ニ輸出益盛大ニテ  
富饒ノ域ニ至ル一屈指ニテ待フニ惟膏又

民ノ幸福ノミナラス官府ノ御入費數十萬圓ヲ  
減シ線路ノ諸川一架橋スルモ川中極少ナル  
ヲ以テ容易ニ架シ得ヘク加フルニ小石多キヲ以テ  
新道ヲ開キ道路循整スルモ亦易カルヘシ用  
材蒐集スルニモ多ク山林原野アルヲ以テ東  
山道ノ東トハ殆ト半額ノ費用ニシテ足レリ實  
ニ上下ノ鴻益ナリ如此確誌セル上ハ  
皇國ノ神民トシテ安ソ傍觀坐視スヘケニヤ  
曰テ別冊鹿繪圖面相添鄙言ヲ顧シス  
微衷ヲ上言スル所ナリ幸ニ文筆ノ拙キヲ以テ賜

ハス御採用アラニ一ヲ謹テ陳言ス頓首再拜

埼玉縣下

武藏國高麗郡上原瀬村

清水宗徳

曰國同郡柏原村

長谷川五郎平

曰

増田忠順

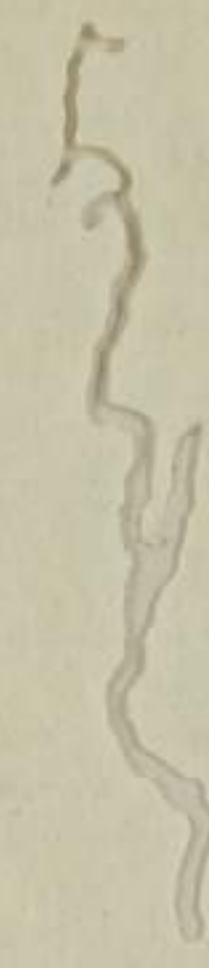
曰國同郡黒須村

繁田武平

明治廿二年七月



□ □ □ □ □ □ □ □  
 高麗郡 土廣郡  
 曾我屋  
 笹井  
 北野  
 今多郡  
 向山  
 高藤曲



□ □ □ □ □ □ □ □  
 高麗郡 土廣郡  
 曾我屋  
 笹井  
 北野  
 今多郡  
 向山  
 高藤曲

114  
A 2873  
(2)

# 工部卿山尾庸之殿

## 道程遠近

大正十一年四月  
隈侯爵邸書

直線ノ里程ト東山道ノ里程ト比較スルトキハ  
直線ノ方東山道ヨリ近キ莫五里余ナリ況東  
山道ノ東東ヲ線トスル時ハ遠キ莫洪ニ數里  
ナルニ

## 地形土質

直線ノ方ハ水路狹隘ニシテ橋梁ヲ架ス  
ル莫容易ナリ加フルニ土地高燥ニシテ平  
坦林野ナレハ水田ヲ埋没スルイナシ且土質  
塩土ニシテ殊ニ礫砂ノ混スルカ故ニ他ヨリ

細石ヲ要求セサルモ殆ト成切スヘシ東  
山道ノ方ハ北豊嶋郡志村ノ臺ヨリ下ル  
土地大概阜濕ニ屬ス元來池沼ヨ田墾  
シテ水田トスル地少カ故ニ砂礫更ニヤク泥濘  
最濕時トシテ大雨アル時ハ數里一凹水齋  
海面コラシ數日ヲ経ルニ非カレハ水退落スル  
ヲ得ス外ツテ終ニ汝害ヲ被リサルハ大宮驛  
ヨリ桶川迄ノ間ノミナリ

土石用枚

直線ノ方ハ東邊戸郡ヲ除クノ外ハ諸川ニ

細石多カ故ニ他ノ運輸ヲ須ス用枚ハ素ヨリ  
該地産物ニシテ更ニ乏マルナシ東山道ノ  
方ニ地細石更ニナキヲ以テ遠ク玉川ノ砂利ヲ  
求メ海路ヲ経テ隅田川ヲ溯リソノ用ニ充テ  
或ハ直線路ニ屬スル諸川ノ細石ヲ求メテ車  
馬ヲ以テコレヲ運送スルヲソノ費用ノ許曼ナルヲ  
察スヘシ

運輸ノ便否

直線ノ方ハ山依ノ地ニテ産物許多アレ毎船便ナシ  
鉄道ノ設ナクニハアルヘカラサル謂ナリ當國ノミ



ヲラス 上野下野甲信越ノ行旅ハ勿論産物ト魚モ  
 道ノ近キヲ以テスレハ 汝道ニヨラサルヘカラス 況ヤ出  
 ノ多寡ヲ論スレハ 彼ノユケ国ノ産物ト雖モ 狭山製  
 茶ノ斤数ト番糸絹綿織物製紙其他ノ物産  
 ヲ併スル可ハソノ 右ニ出ルヲ得ガルヤ東山道ノ方ハ  
 物産ト稀スヘキハ 僅メ 米麦野菜ノ数種ニ過ス然  
 シテ 素ヨリ 諸川ニ接シ 舟船ノ便アルヲ加ニ 近來利  
 根ノ汽船ノ設マリ  
 直線ニ接シタル多ク 八回高麗比企 橋見 胃象  
 秩父 児玉ノハ 郡ノ人口凡四拾萬人アリ 雖モ

川越男ヲ始 教所屈指ノ市街アリ 乃屋茂  
 三月一日ニ月ニ物産繁殖出 荷巨量ナリ  
 市街人口調査  
 川越 ハ玉子 松山 府中 中野 所澤 吉梅  
 大宮 小川 児玉町 五日市 扇町屋 入間川 飯能  
 越生 志木 女戸 田無 拜鳩 頼居 黒原  
 今宿 高萩 蕨 根崎 大和田  
 銀行諸會社  
 川越ニ同キ銀行ニケテ 學業會社弘之銀行 教所  
 其他製絲 製造アリ 狭山ニ 狭山製茶會社アリ

廣瀬、賜業製紙會社其他各所、製紙所新設ス  
小川製紙會社アリ見玉ニ養蚕會社アリ付レモ近年  
土地ノ出產増殖セシカ故ニ衛、教社ヲ團結ス  
行旅ノ便否

直線ノ方ハ山國ニシテ舟船便ナク大兩マレハ逆  
路沈滞檢惡ニシテ大雪霜船モアリ總カ十日程ヲ二日ニシテ  
上京出陸スルナリ 東山道ノ方ハ元來國道ノ  
設アリ加フルニ利根川其他ノ諸川通舟川蒸氣ノ  
設アリテ行旅ノ民皆荷運翰ノ便ヲ達ス則館林  
成田町岩槻其他ノ市街アリト雖モ教時間ニシテ

川陸<sub>アモ</sub>東京<sub>橋渡</sub>ニ達ス是レ国道ノ備整  
行届キ通舟ノ便ナル所謂ナリ

